

令和2年度事業レビュー対象事業候補(案)

No.	R1 委員提 案者数	ことしの 仕事	町提案 事業No	実施済	事業名	担当課	選定の理由や視点、事業の問題点、疑問
1	2人	P23		R2 自分ごと 化会議	公共交通	企画政策課	【選定理由】 ●他の支援策を含め、乗車人数の少ないバスの運行の見直し ●今後、高齢者社会にあつては、バスやタクシーの必要性は高まるが、経費がとて も高く、効率よく行うための再編が必要
2	1人	P24		R1 レビュー	地域おこし協力隊	企画政策課	【選定理由】 ●活動費が1人あたり200万円は高すぎる。 (何に使用されているのか、もう少し削減できるのではないか)
3		-	R2-1		縁結び事業	企画政策課	【選定理由】 ○結婚を希望する人への支援として、他市町との広域事業の取組に参画しているが、 町独自の取組が行われていない。 ○町内の結婚希望者の支援策として、有効な手法での取組が必要
4		P79	R2-2		農村多元情報連絡 施設管理運営事業 (光ケーブル、CATV)	企画政策課	【選定理由】 ○施設の維持管理費(R1決算額4千9百万円、うち一般財源2千万円)の町の負担は大 きい。 ○2014~2017年度には、総額16億円をかけ光ケーブルへの更新しているが、 10年後には、再度、その更新を迎えることとなっている。 (財源は主に地方債と一般財源) ○当該施設の情報発信としての活用方法、運営・管理方法について見直しが必要。 (当該施設を利用し、3町で運営する第三セクターがケーブルテレビ放映、イン ターネットを町民へサービス提供し、その使用料を収受している)
5	3人	P25	R1-7		移住定住促進事業	企画政策課	【選定理由】 ●事業効果の検証が必要 ●琴浦町の魅力(他市町村との比較の優位性)とインセンティブの関係の明確化 ●人口に歯止めをかけるために使われる予算が大きく、成果が出ていない。事業規模 の縮減をするべき
6	1人	P26			きらりタウン赤碕・ 槻下住宅団地定住 促進事業	企画政策課	【選定理由】 ●二重の助成の観点(きらりタウン赤碕) 住みよい環境づくり助成金50万円/戸(県住宅公社)、定住促進奨励金60万円/戸
7	1人	P18、19			・小中学校の維持 管理 ・小中学校の運営	教育総務課	【選定理由】 ●小学校5校、中学校2校の統廃合の検討が必要 【その他】 ●1校あたりの児童、生徒数は他市町村と比べてどうか
8	1人	P77	R1-1	R2見直し 済	進学奨励金	教育総務課	【選定理由】 ●国、県の制度で支援されているものであれば、町制度の廃止、縮小が必要
9	1人	P79			ICT教育環境整備	教育総務課	【選定理由】 ●プロジェクターに電子黒板機能があるのにホワイトボード化する必要があるのか ●チョークよりもホワイトボード用のマーカーのコストの方が高いのではない
10		-	R2-3		地域学校協働活動 推進事業	教育総務課	【選定理由】 ○保護者、地域住民の参画による学校運営を目指す中、ボランティアコーディネー ターを配置するとともに、2021年度より「コミュニティスクール」に取組むよう計画 している。 ○ボランティアコーディネーターの効果検証、評価を行い、コミュニティスクールの 取組に反映させる必要がある。 (学校が行うべきものと地域住民の参画する範囲の整理)
11	1人	P80			教職員の健康管理	教育総務課 総務課	【選定理由】 ●教職員、町職員・非正規職員の定期健康診断の費用、健康管理がどのように行われ ているか(教職員の健康診断手数料144万円)
12	3人	P71	R1-2 R2-4		ゴミ減量対策	建設環境課	【選定理由】 ●再利用の促進、ゴミ排出量の削減、普及啓発活動、ゴミ料金の見直し ●コスト削減(収集コスト、施設維持管理コスト、ゴミ袋作成コスト) ○琴浦町民一人あたりのゴミ排出量は他市町に比べて多いため、広域で運営するゴミ 処理に係る負担金は、増加傾向となっている。 ○環境問題の観点からもゴミ排出量の削減に取組む必要があるが、効果的な啓発など の取組が行われているか検証し、その取組を見直す必要がある。 (ゴミ袋の販売単価値上げもゴミ排出量の削減方法として考えられるが、 町民一人一人が意識して取組むことが必要)
13	3人	P70	R1-3	R1 レビュー	斎場管理	建設環境課	【選定理由】 ●使用料の見直し ・改訂のサイクル化の議論 ・県内で一番使用料は安く、維持管理していく上で、料金改定はやむを得ない ●中部圏域での共同運営を検討
14	1人	P61			こども園・保育園の 運営	子育て応援課	【選定理由】 ●こども園での各種リサイクル活動により得られた収入で、園の備品などに生まれ変 わる教育を楽しみながら実施してはどうか 【その他】 ●ペットボトルのフタの回収箱はあるが、取り組みなどの説明が園内で周知されてい ない
15	1人	-		H30 レビュー	カウベルホール運 営	社会教育課	【選定理由】 ●収入と支出の差を明確にすべき(トータルコストを含めた収支差) 【その他】 ●施設の耐用年数を考慮し、将来のあり方を検討すべき
16	1人	P88			琴浦町文化祭	社会教育課	【選定理由】 ●各地区公民館が実施する公民館祭りと事業内容が重複しており、その集約の検討が 必要
17	1人	P86		H30 レビュー	生涯学習センター 管理	社会教育課	【選定理由】 ●町内外の人が集う魅力のある施設にする必要がある ●倉吉「うつぎ回廊」のような、官民共同経営の手法を模索されたい

令和2年度事業レビュー対象事業候補(案)

No.	R1 委員提 案者数	ことしの 仕事	町提案 事業No	実施済	事業名	担当課	選定の理由や視点、事業の問題点、疑問
18	1人	P89	R1-4	R2年度 より正規 職員を増 員済	図書館活動費	社会教育課	【選定理由】 ●司書資格者の増員が必要 【その他】 ●司書資格者の対応は、知識などコミュニケーションのなかでも、常連を増やす技が すごい（若年層には人生が変わるほど影響力はある） ●移動図書館または分館を廃止、返却ポストの導入
19		-	R2-5		文化活動事業 文化芸術振興事業	社会教育課	【選定理由】 ○文化活動事業、文化芸術振興事業の決算は1,570千円と事業費としては小さい。 ▼文化芸術関係補助金 786千円 ・文化協会補助金 56千円 ・体験講座希望文化団体等補助金 50千円 ・アートスタート事業補助金 200千円 ・文化芸術振興補助金 400千円 ・合唱団活動推進事業補助金 80千円 ▼文化芸術関連事業 文化祭1,098千円、寿大学0千円（予算なし） ○町民のこころの豊かさを涵養するために、適当な施策として講じられているか、検 証が必要
20		P90-91	R2-6		郡・県・全国・世界 体育大会選手派遣 事業 スポーツ団体育成・ 奨励事業 運動習慣定着促進 事業	社会教育課	【選定理由】 ○町体育協会補助金として4,610千円（R2当初）を予算化し、町体育協会主催大会の 開催支援、郡民体育大会への出場支援、スポーツ推進員、スポーツ少年団の育成な どを支援している。 ○体育協会主催大会への補助を行っているものの、教育委員会が主催として併記され ており、補助金の支出としては、適切でない （実際の大会運営においても、町職員が従事） ○大会等参加料の参加者負担の有無 ○文化芸術関連事業補助金と比較すると高額となっている。
21	3人	P86		R1 レビュー	公民館活動 （各地区活動・あり 方）	社会教育課 （企画政策課）	【選定理由】 ●公民館、地域振興協議会との統合検討（地域運営組織） ●公民館事業は、町の負担額が大きく使用料が少ない ●人口が減少する中、地域での役員の負担が大きくなっている （会合・行事の参加者数は減少。地域の役員・部会の統合による効率化が必要では ないか）
22	2人	-	R1-6	R1 レビュー	商工会補助金（中 小企業等振興計 画）	商工観光課	【選定理由】 ●商工会補助金の成果・効果の検証 【その他】 ●中小企業・小規模企業振興基本条例に基づく計画策定と補助金の関係
23	1人	P29	R1-5	R1 レビュー	観光情報発信業務 委託	商工観光課	【選定理由】 ●委託内容の観光情報発信は、観光協会の本来の事業ではないか
24	2人	P30	R1-8	R1 レビュー	白鳳祭	商工観光課	【選定理由】 ●町長が町長（実行委員長）へ補助金を出していることに疑義 ●企業の営利的な参加を可能として
25		P30	R2-7		グルメめぐる ウォーク委託料	商工観光課	【選定理由】 ○事業の目的とその成果を検証する必要がある。 ○観光振興を目的としたイベントについて、委託料として予算化しているが、補助金 での支援とすべき内容と思われる。
25	1人	P40 P42 P41			・介護予防サークル活動支援事業 ・生活支援コーディネーター活動 ・介護予防教室	すこやか健康課	【選定理由】 ●同種事業であれば、統合・見直しが必要
26	1人	P53			介護保険認定事務	すこやか健康課	【選定理由】 ●認定審査会300万円は削減できないか 【その他】 ●認定調査736万円の内容
27	1人	P51-52			国民健康保険	すこやか健康課	【その他】 ●職員人件費1,340万円、事務費991万円の内容
28	1人	-	R1-10	R1 レビュー	シルバー人材セン ター運営費補助金	すこやか健康課	【選定理由】 ●シルバー人材センターの会員数確保に向けた団体内部の取り組みの見直し 【その他】 ●会員のリーダー的な人材が高齢化している ●交通手段のない会員の参画ができない現状 ・相乗りの事故時の責任問題（事務局の方針）
29	1人	P18			敬老会補助金 （部落自治振興費） ※R2より部落自治 振興費へ統合	すこやか健康課 （総務課）	【選定理由】 ●補助目的、補助対象経費の妥当性 【その他】 ●事業の変遷、参加率推移、効率性（部落毎、自治会補助）
30		P43	R2-8		高齢者支援サービ ス	すこやか健康課	【選定理由】 ○保険事業で不足する高齢者の生活支援を目的とした事業であるが、その支援策に ついて、民業を圧迫するものではないか、社会福祉協議会が事業撤退し支援が不 足しているものなど検証を行う必要がある。 ○買物支援員派遣事業については年間利用者実数6人（延利用271回）となっている。
31	1人	P31			課税や納税に関す る事務経費	税務課	【その他】 ●徴収業務に関する負担金1,636万円、その他経費811万円の内容
32	2人	P13			役場職員の給与	総務課	【選定理由】 ●民間委託について検討すべき（窓口業務、地域包括支援センターなどの検討） ●中部圏域や県との二重事業の整理 ●職員、非正規職員の削減について中長期目標が必要

令和2年度事業レビュー対象事業候補(案)

No.	R1 委員提 案者数	ことしの 仕事	町提案 事業No	実施済	事業名	担当課	選定の理由や視点、事業の問題点、疑問
33	1人	P13			コンビニ交付サービス	総務課	【選定理由】 ●費用対効果 【その他】 ●利用実績、他市町村の状況
34	2人	P17			ふるさと未来夢寄附金	総務課	【選定理由】 ●その他事務経費7,771万円の使途など ●貴重な収入源であるふるさと納税の半分が経費で消えているため、事務的経費は最小限に抑え、他事業に充てるべき 【その他】 ●ふるさと未来夢基金の説明
35	1人	P18	R1-9	R1 模擬仕 分	部落自治振興費補助	総務課	【選定理由】 ●町と自治会（部落）の関係（役割）整理が必要
36		P18	R2-9		定期借地権設定事業 【関連事業】 移住定住促進事業 No.5・6	総務課 (企画政策課)	【選定理由】 ○町土地開発公社及び県住宅開発公社が整備した販売区画について、定住促進を目的とした定期借地権設定事業を実施しているが、その効果検証が必要 (定住希望者が直接、本制度を利用しないで、直接購入した方が町負担は小)
37		-	R2-10		子どもの遊び場環境整備事業	総務課 建設環境課 農林水産課 社会教育課	【選定理由】 ○公園整備後、老朽化により遊具撤去を進めてきたが、その代替遊具などの整備が見送られてきたため、遊具のない公園などもある。 ○「子どもの遊び場環境整備事業」では、点検による補修箇所の管理を行っているものの、補修が困難なものは、各所属にて撤去を行ってきた。 ○少子化が進む中ではあるが、町内の子供の遊び場は確保されているか検証が必要
38	1人	P76		対象者 の 見直し済	農業後継者の結婚支援	農業委員会	【選定理由】 ●農業後継者を男性に限定した事業なのか（憲法上も疑義あり）
39	1人	P36			基幹水利事業 (補助金)	農林水産課	【選定理由】 ●長期に行われている補助金であるが、いつまで続けるのか 【その他】 ●国県補助金にかかる義務負担（任意負担）、単独の別
40	1人	P34			農業後継者育成対策事業	農林水産課	【選定理由】 ●5年の補助期間が終わると生計が立てられず、やめてしまう例はないか (定職率は、経費に見合っているか)
41	1人	P35			農業研修事業	農林水産課	【選定理由】 ●研修を受けても、琴浦町に定住することなく、町外で農業をしてしまうのでは (移住率は経費に見合っているか)
42	1人	P39			漁業研修事業	農林水産課	【選定理由】 ●3名の参加で1人につき約120万円の経費は高すぎるのでは（町の負担は少ないが）
43		意見			農業関係補助金	農林水産課	●農業関係補助金など個人を対象にした事業多く、これを町税でまかなう必要がどこまであるのか、現状は負担が大きいのではないか
44	3人	P57	R1-12	R1 レビュー	社会福祉協議会への補助金交付	福祉あんしん課	【選定理由】 ●税金支出の根拠、効果の検証が必要 ●補助対象は、民間が行っていない事業に限定すべき ●県内他市町村の見直しの現状 【その他】 ●事業費按分が必要
45	1人	P54	R1-11		重度在宅障がい者児福祉手当支給事業	福祉あんしん課	【選定理由】 ●月2,000円の手当でどのくらいの負担が軽減されるのか
46		意見			福祉関係	福祉あんしん課	●各市町村同様であるが、福祉関係の支給額が大きい。必要な人への支給もあるが、必要のない人への支給もあるのではないか。
47		意見			福祉関係	福祉あんしん課	●手当をもらうより生活力や生きる力をつける支援の方が、後々、助かる。 (自分たちの力で勇気を持って困難を乗り越える方が自信もつくし誇りにもなる。 根本的な困難を克服するのに手を貸して欲しいと考える人は多いと思う。)
48	2人	P54 P43 P44 P23	R1-13	R1 レビュー	交通費補助制度 (町提案の4事業)	福祉あんしん課 すこやか健康課 企画政策課	【選定理由】 ●個々に制度が設けられているが、1つの枠組みで整理が必要 ●支援全体の考え方、助成の体系の整理が必要
49	1人			R2 見直し 予定	施設利用料金		【選定理由】 ●各種施設利用料金の見直しに伴う維持管理コストの削減 (利用料金、免除・減免ルール、利用者分析ほか) ●具体例 総合体育館、トレーニングルーム、カウベルホール、生涯学習センター、斎場、道の駅ほか